

中日新聞

平成21年8月11日

生活習慣病ご用心

日野原さんら講演

熱田でイベント

生活習慣病などをテーマにした催し「ハートの日」が熱田区であり、千七百人が聖路加国際病院（東京）の日

野原重明理事長らから予防法を聞いた。

心臓を治療中の日本

舞踊西川流家元の西川右近さんは踊りを活用し「重心を下げて踊ると、太ももの筋肉を使い、ストレッチと同じ効果がある」と語り、

聴講者も両手を広げたり、体をくねらせたりして体験した。

「ハートの日」の八月十日に合わせ、名古屋ハートセンター（東区）院長らでつくる運営委員会が主催した。中日新聞社共催。